

「B-JAS」利用規約【オンライン公開】

2023年6月7日

本利用規約は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所、北京外国語大学北京日本学研究センター、及び、北京師範大学外国語文学学院の三者連携によって開発された『北京日本語学習者縦断コーパス (B-JAS)』(以下「本サービス」という)をご利用いただく際の条件として規定するものです。この利用規約は、本サービスのすべての利用者に適用され、利用者はこの利用規約の内容に同意することなく本サービスを利用することはできません。

(権利の帰属に関して)

第1条 『北京日本語学習者縦断コーパス (B-JAS)』の著作権は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所、北京外国語大学北京日本学研究センター、及び、北京師範大学外国語文学学院(以下「三機関」という)に帰属し、「B-JAS」に収録された個々のデータ(以下「学習データ」という)の著作権は、各学習データの著作者(権利承継者を含む)に帰属します。

(許諾の範囲)

第2条 本サービスの利用を許諾する範囲は、学術研究及び教育を目的とする場合に限り
ます。

- 2 利用者は、本サービスの利用に際して、以下に定める行為を行ってはなりません。
 - (1) 「B-JAS」のデータに記録された情報の一部又は全体を第三者に複製、譲渡、貸与、販売、配布すること及び前項に定める範囲を超えて利用すること。
 - (2) 第三者に本サービスを利用させること。
 - (3) 「B-JAS」のデータを利用して第三者の名誉等を毀損し、あるいはその他の権利を侵害すること。
 - (4) 「B-JAS」のデータに含まれる発話について、事実関係の正誤適否等、データの内容に関する議論、批判、感想などを公開すること。
 - (5) 人文機構が予め伏字にした情報を復元・公表すること。
 - (6) 「B-JAS」のデータに記録された情報以外に知り得た話者情報を公開すること。
 - (7) 前各号のほか、本契約で明示的に許諾された目的及び範囲を超えて本サービスを利用すること。

(研究成果の公表)

第3条 利用者は、研究目的に限り、第2条第2項に反しない限度で「B-JAS」のデータを利用して得られた研究成果や知見を公表することができます。これらの公表につ

いては、解析データや処理プログラムの公表を含みます。

利用者は、公表に当たっては、「B-JAS」による成果であることを明らかにし、成果の公表と同時にその概要を国立国語研究所日本語教育 B-JAS プロジェクトに報告するものとします。

なお、論文等の著作による公表の際には、その著作中に「B-JAS」を利用した旨を必ず明記してください（記入例参照）。また、同時に、著作の別刷り、コピー又は pdf ファイルを 1 部、国立国語研究所日本語教育 B-JAS プロジェクトに提出するものとします。

【記入例】 本研究は、国立国語研究所のプロジェクトによる成果「北京日本語学習者縦断コーパス：B-JAS」データバージョン 2023.03 を利用して行われたものである。

サイト URL : <https://www2.ninjal.ac.jp/jll/bjas> (2023 年 3 月 14 日最終閲覧)

(対価)

第 4 条 本サービスの利用に係る料金は、当面の間は無償とします。

(免責)

第 5 条 本サービスを利用することによって生じる損害について、三機関は、一切の責任を負いません。

2 本サービスのデータ・仕様は、予告なく更新、変更、停止することがあります。また、本サービスの提供の更新、変更、停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

附 則

本規約は、令和 5 年 3 月 1 日から適用します。

大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所
北京外国語大学北京日本学研究中心
北京師範大学外国語言文学学院

【公表情報送付先】

国立国語研究所 日本語教育 B-JAS プロジェクト

メールアドレス : discourse-info@ninjal.ac.jp

*メールの件名に 【B-JAS】 と付与のうえ、ご送信ください

例) 【B-JAS】研究成果に関するご報告